



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年4月24日

上場会社名 ジャフコ グループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8595 URL <https://www.jafco.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三好 啓介
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部 管理グループリーダー (氏名) 古賀 慎二 TEL (050) 3734-2025
 定時株主総会開催予定日 2026年6月16日 配当支払開始予定日 2026年5月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	21,619	△23.3	5,607	△53.5	5,905	△55.1	6,576	△31.7
2025年3月期	28,192	21.8	12,066	58.5	13,151	39.3	9,632	16.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	123.65	—	4.8	3.7	25.9
2025年3月期	176.61	—	7.1	8.2	42.8

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	157,856	134,113	85.0	2,548.70
2025年3月期	163,832	137,540	84.0	2,520.55

（参考）自己資本 2026年3月期 134,113百万円 2025年3月期 137,540百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	5,587	3,846	△11,613	61,183
2025年3月期	—	—	—	—

（注）当社は、2026年1月7日公表の「非連結決算への移行に関するお知らせ」に記載の通り、2026年3月期第3四半期より連結決算から非連結（個別）決算へ移行しております。そのため、2025年3月期のキャッシュ・フローの状況は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	株主資本 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	32.00	—	56.00	88.00	4,801	49.8	4.1
2026年3月期	—	66.50	—	66.50	133.00	7,015	107.6	6.0
2027年3月期（予想）	—	66.50	—	66.50 (最低額)	133.00 (最低額)		—	

（注）1. 株主資本配当率：1株当たり配当金／前期末1株当たり株主資本
 2. 2026年3月期末配当額及び2027年3月期配当額は予定であります。
 3. 当社は事業特性上、業績予想を合理的に行うことが困難であることから、業績予想を行っておりませんため、2027年3月期の配当性向は記載しておりません。
 4. 非連結（個別）決算への移行に伴い、2025年3月期の配当性向及び株主資本配当率は、個別決算数値に基づく算定結果を記載しております。なお、当社の2025年3月期の連結決算短信では、配当性向（連結）は50.1％、株主資本配当率（連結）は4.0％と開示しております。

5. 2026年3月期の配当から、年間配当金額をDOE（前期末株主資本に対する年間配当金額の割合）6%と配当性向50%のいずれか大きい金額とすることとしております。

なお、当社は、2026年3月期第3四半期より連結決算から非連結（個別）決算へ移行しております。2026年1月7日公表の「非連結決算への移行に関するお知らせ」に記載の通り、当期の配当予想は、前期末連結株主資本に対する年間配当金額の割合（DOE）を6%として計算された132.88円を元に1株当たり133円を最低額として開示しておりました。非連結（個別）決算の移行に伴い、これを前期末単体株主資本を使用して計算すると132.18円となることから、配当予想は変更せず、前期末連結株主資本を基準としたDOE6%と個別決算における当期純利益の50%のいずれか大きい額を年間配当金額としております。

当期の年間配当金額は、DOE6%（1株当たり133円）が配当性向50%（1株当たり62円）を上回るため、1株当たり133円とする予定です。そのため、当期の期末配当額は、本年間配当金額から中間配当額（1株当たり66.5円）を控除して、1株当たり66.5円とする予定です。

6. 次期以降の配当については、年間配当金額をDOE6%と配当性向50%のいずれか大きい金額とする方針に変更はなく、個別決算数値を基に決定してまいります。

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

当社はその事業特性から株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなるため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。従って業績予想は行わず、四半期決算及び中間・年度決算の迅速な開示をすることとしております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	54,250,000株	2025年3月期	56,060,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1,629,906株	2025年3月期	1,492,249株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	53,185,707株	2025年3月期	54,538,046株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2026年4月24日に当社ウェブサイトに掲載予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	6
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	8
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	8
3. 財務諸表及び主な注記	9
(1) 貸借対照表	9
(2) 損益計算書	11
(3) 株主資本等変動計算書	12
(4) キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(追加情報)	15
(貸借対照表に関する注記)	15
(損益計算書に関する注記)	16
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	16
(持分法損益等の注記)	17
(セグメント情報等の注記)	17
(有価証券に関する注記)	18
(収益認識関係)	20
(1株当たり情報の注記)	20
(重要な後発事象の注記)	20
4. 当社が運用するファンド全体の状況	21
(1) 投資実行額、投資残高及びIPO（新規上場）の状況	21
(2) ファンドの設立の状況	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

2026年1月7日公表の「非連結決算への移行に関するお知らせ」に記載の通り、当社の連結子会社JAFCO Investment (Asia Pacific) Ltd (現JIF Capital Ltd.、以下、「JIAP」)の全株式の譲渡が2025年10月31日に完了したことに伴い、JIAP及びその連結子会社は当社の連結範囲から除外されることとなりました。また、2026年1月6日(米国現地時間)に当社の米国における非連結子会社JAFCO America Ventures Inc. (投資業務は「Icon Ventures」名で運営。以下、「Icon」)の全株式を現地マネジメントが設立した法人に譲渡完了しました。

これにより、当社の連結子会社はジャフコ コンサルティング株式会社(以下、「JCC」)のみとなりましたが、JCCはその総資産、売上高、当期純損益及び利益剰余金等がいずれも小規模であり、重要性が乏しいため、2026年3月期第3四半期末をもって当社の連結範囲から除外することといたしました。

JIAP及びJCCの連結除外により、当社の連結子会社はなくなったため、当社は2026年3月期第3四半期より、これまでの連結決算から非連結(個別)決算へ移行しております。なお、前期比につきましては、個別業績との比較数値を記載しております。

そして、これまで、JIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分は営業投資有価証券とし、その出資持分に係る損失見積額は投資損失引当金として、総額法にて会計処理しておりましたが、上記の株式譲渡に伴い、JIAPのファンドについては2026年3月期第3四半期首である2025年10月1日をもって、Iconのファンドについては2026年3月期第3四半期末である2025年12月31日をもって、それぞれのファンドへの当社出資持分からその引当金を除いた純額を、投資有価証券として純額法にて会計処理することに変更いたしました。

併せて、これまで上記出資持分に係る損益は売上高、売上原価に計上し、その引当金に係る損益は投資損失引当金繰入額に計上しておりましたが、本変更以降に生じた出資持分及びその引当金に係る損益については、営業外損益として計上することといたしました。

また、上記の株式譲渡に伴い、当社財務諸表作成にあたり使用する、JIAP及びIconが運用するファンドの財務諸表は、これまで当社の決算日である3月31日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しておりましたが、当事業年度より当該ファンドの決算日である12月31日の財務諸表を使用することといたしました。

この結果、当事業年度の当社財務諸表においては、当該ファンドの2025年4月1日から2025年12月31日までの期間に係る財務諸表を取り込んでおります。

当事業年度の当社の業績は、売上高21,619百万円(前期28,192百万円、増減率△23.3%)、営業利益5,607百万円(前期12,066百万円、増減率△53.5%)、経常利益5,905百万円(前期13,151百万円、増減率△55.1%)、当期純利益6,576百万円(前期9,632百万円、増減率△31.7%)となりました。

当事業年度における当社の投資先の新規IPOは2社であり、キャピタルゲインは対前期比で減少しました。

また、上記のJIAP及びIcon株式譲渡に際し、JIAP及びIconからの配当により営業外収益にて有価証券利息配当金2,429百万円の計上があったことに加え、特別利益にて投資有価証券売却益が106百万円、子会社株式売却益350百万円、子会社株式売却損163百万円が発生しております。

(キャピタルゲインの状況)

当事業年度における当社の投資先の新規IPOは2社であり、当社及び当社が運用する国内ファンドへの当社出資分（以下、「国内投資分」）に係るキャピタルゲインは前事業年度を下回りました。

なお、これまでJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分は営業投資有価証券として総額法にて会計処理しており、出資持分にかかる損益は売上高、売上原価に計上していましたが、株式譲渡に伴い、JIAPのファンドについては2026年3月期第3四半期首である2025年10月1日をもって、Iconのファンドについては2026年3月期第3四半期末である2025年12月31日をもって、それぞれ投資有価証券として純額法にて会計処理することに変更し、それ以降の出資持分にかかる損益については営業外損益として計上しております。

前事業年度及び当事業年度の売上高、売上原価には、上記のとおり、株式譲渡前に計上したJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に係る金額が含まれておりますため、業績比較の参考数値として、以下の表では、国内投資分に係る金額を内数として記載しております。

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		対前期比(%) (B)/(A)
	決算数値	うち、 国内投資分 (A)	決算数値	うち、 国内投資分 (B)	
営業投資有価証券 売上高①	23,382	19,377	17,973	14,850	76.6
売却高	23,036	19,050	17,664	14,557	76.4
配当金・債券利子	345	327	308	292	89.4
営業投資有価証券 売上原価②	10,840	8,995	9,934	5,383	59.8
売却原価	10,840	8,995	8,263	5,383	59.8
強制評価損	—	—	1,671	—	—
キャピタルゲイン ①－②	12,541	10,381	8,038	9,467	91.2
投資倍率 ①÷②	2.16	2.15	1.81	2.76	—
上場キャピタルゲイン	9,395	8,768	8,401	8,037	91.7
上場以外キャピタルゲイン	3,145	1,613	△363	1,429	88.6
売却益	4,493	2,539	2,568	2,183	86.0
売却損	1,347	925	2,931	753	81.4

(投資損失引当金の状況)

当事業年度の国内投資分に係る投資損失引当金は、投資損失引当金の繰入が取崩を上回り、対前期末比で投資損失引当金残高は増加しております。未上場営業投資有価証券残高に対する引当率も増加しました。

なお、これまで、JIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に係る損失見積額は投資損失引当金として総額法にて会計処理しており、引当金に係る損益は投資損失引当金繰入額に計上していましたが、株式譲渡に伴い、JIAPのファンド出資持分については2026年3月期第3四半期首である2025年10月1日をもって、Iconのファンド出資持分については2026年3月期第3四半期末である2025年12月31日をもって、それぞれのファンドへの当社出資持分からその引当金を除いた純額を、投資有価証券として純額法にて会計処理することに変更し、それ以降の出資持分に係る損益については営業外損益として計上しております。

前事業年度の投資損失引当金残高及び、前事業年度及び当事業年度の投資損失引当金繰入額、取崩額には、上記のとおり、株式譲渡前に計上したJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に係る金額が含まれておりますため、業績比較の参考数値として、以下の表では、国内投資分に係る金額を内数として記載しております。

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		対前期比(%) (B)/(A)
	決算数値	うち、 国内投資分 (A)	決算数値	うち、 国内投資分 (B)	
投資損失引当金繰入額①	2,572	1,477	3,466	2,349	159.0
投資損失引当金取崩額②	2,884	2,594	2,715	1,108	42.7
投資損失引当金繰入額 (純額・△は戻入額) ①-②	△311	△1,117	751	1,241	-

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)		当事業年度 (2026年3月31日)	
	決算数値	うち、 国内投資分	決算数値	うち、 国内投資分
投資損失引当金残高	13,090	7,697	8,940	8,940
未上場営業投資有価証券残高に対する引当率	15.8%	16.8%	19.3%	19.3%

(営業投資有価証券残高の状況)

既存上場営業投資有価証券の売却等の影響により、当事業年度末の国内投資分に係る営業投資有価証券の残高は対前期末比で減少しております。

なお、これまで、JIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分は営業投資有価証券として総額法にて会計処理しており、出資持分に係る損益は売上高、売上原価に計上していましたが、株式譲渡に伴い、JIAPのファンド出資持分については2026年3月期第3四半期首である2025年10月1日をもって、Iconのファンド出資持分については2026年3月期第3四半期末である2025年12月31日をもって、それぞれ投資有価証券として純額法にて会計処理することに変更しており、それ以降の出資持分に係る損益については営業外損益として計上しております。

また、前事業年度の営業投資有価証券残高には、上記のとおり、株式譲渡前に計上したJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に係る金額が含まれておりますため、業績比較の参考数値として、以下の表では、国内投資分に係る金額を内訳として記載しております。

営業投資有価証券残高

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)				当事業年度 (2026年3月31日)			
	決算数値		うち、国内投資分		決算数値		うち、国内投資分	
	取得原価	貸借対照表 計上額	取得原価	貸借対照表 計上額	取得原価	貸借対照表 計上額	取得原価	貸借対照表 計上額
上場	3,608	20,359	3,113	19,380	1,294	18,290	1,294	18,290
未上場	75,948	82,763	45,131	45,812	45,491	46,271	45,491	46,271
合計	79,556	103,123	48,245	65,193	46,785	64,562	46,785	64,562

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
国内投資分に係る上場営業投資有価証券の取得原価と時価の差額	16,266	16,996
時価が取得原価を超えるもの	16,269	17,176
時価が取得原価を超えないもの	△2	△179

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(△戻入益)	△2	177

(ファンドの管理運営業務)

S V 4シリーズのE X I T進捗等により、当事業年度の国内投資に係る成功報酬は前事業年度の水準を下回りました。

なお、前事業年度及び当事業年度の投資事業組合管理収入には、株式譲渡前に計上したJIAP及びIconが運用するファンドに係る損益が含まれておりますため、業績比較の参考数値として、以下の表では、国内投資分に係る損益を内訳として記載しております。

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		対前期比(%) (B)/(A)
	決算数値	うち、 国内投資分 (A)	決算数値	うち、 国内投資分 (B)	
投資事業組合管理収入	4,791	4,650	3,639	3,544	76.2
管理報酬	3,459	3,320	3,208	3,114	93.8
成功報酬	1,332	1,330	430	430	32.4

(注) 管理報酬及び成功報酬は、当社の出資持分相当額を相殺した後の金額となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の概況

未払法人税等の支払等により、資産・負債が減少しております。また、利益剰余金の配当及び自己株式の取得による支払等により、資産・純資産が減少しております。

加えて、2026年3月期第2四半期まで、JIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分は営業投資有価証券とし、その出資持分に係る損失見積額は投資損失引当金として、総額法にて会計処理しておりましたが、JIAP及びIconの株式譲渡に伴い、JIAPのファンドについては2026年3月期第3四半期首である2025年10月1日をもって、Iconのファンドについては2026年3月期第3四半期末である2025年12月31日をもって、それぞれのファンドへの当社出資持分からその引当金を除いた純額を、投資有価証券として純額法にて会計処理することに変更いたしました。当該変更により、流動資産が減少し、固定資産が増加しております。

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産合計	163,832	157,856
流動資産	157,449	120,472
固定資産	6,382	37,384
負債合計	26,292	23,743
流動負債	4,812	1,679
固定負債	21,479	22,064
純資産	137,540	134,113

②キャッシュ・フローの状況

当社は、2026年3月期第3四半期より連結決算から非連結（個別）決算へ移行したことから、キャッシュ・フローの状況について、前事業年度との比較は行っておりません。

(単位：百万円)

	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
	金額	主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,587	営業投資有価証券の売却による収入ほか
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,846	投資有価証券の売却による収入ほか
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,613	配当金の支払、自己株式の取得による支出ほか
その他	△2,732	投資有価証券への振替に伴う現金及び現金同等物の増減(注)1.
現金及び現金同等物期末残高 (うちファンド出資持分)	61,183 (2,573)	

(注) 1. 「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」に記載の通り、これまでJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に含まれる現金及び預金は、総額法により貸借対照表上「現金及び預金」として計上していましたが、純額法に変更したことにより「投資有価証券」に含まれることになるために生じた振替額であります。

2. 当社が組合契約を締結しているファンドに対して、当社が出資金として今後支払を約束している金額は、当事業年度末で13,603百万円であります。なお、13,603百万円には、JIF Capital Ltd. 運営ファンドに対する支払約束金額4,207百万円及びIcon Ventures運営ファンドに対する支払約束金額4,201百万円の合計8,409百万円が含まれております。また、JIF Capital Ltd. は2025年11月24日付でJAFCO Investment (Asia Pacific) Ltdより社名を変更しております。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2026年3月期
自己資本比率 (%)	85.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	75.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	697.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、2026年3月期の配当から、年間配当金額をDOE（前期末株主資本に対する年間配当金額の割合）6%と配当性向50%のいずれか大きい金額とすることとしております。

なお、当社は、2026年3月期第3四半期より連結決算から非連結（個別）決算へ移行しております。2026年1月7日公表の「非連結決算への移行に関するお知らせ」に記載の通り、当期の配当予想は、前期末連結株主資本に対する年間配当金額の割合（DOE）を6%として計算された132.88円を元に1株当たり133円を最低額として開示しておりました。非連結（個別）決算の移行に伴い、これを前期末単体株主資本を使用して計算すると132.18円となることから、配当予想は変更せず、前期末連結株主資本を基準としたDOE 6%と個別決算における当期純利益の50%のいずれか大きい額を年間配当金額としております。

当期の年間配当金額は、DOE 6%（1株当たり133円）が配当性向50%（1株当たり62円）を上回るため、1株当たり133円とする予定です。そのため、当期の期末配当額は、本年間配当金額から中間配当額（1株当たり66.5円）を控除して、1株当たり66.5円とする予定です。

次期以降の配当については、年間配当金額をDOE 6%と配当性向50%のいずれか大きい金額とする方針に変更はなく、個別決算数値を基に決定してまいります。次期の配当予想額（最低額）につきましては、本決算短信のサマリー情報記載の「2. 配当の状況」をご参照ください。

また、必要資金を超える現預金は、自己株式の取得を検討することとしており、この方針に変更はありません。今後も、資本効率の向上と成長戦略の推進による企業価値向上を目指してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の財政状態や経営成績を適切に表すために重要な未上場株式の評価やファンドの連結範囲の取り扱いが日本基準とIFRSでは異なりますが、現在のところは日本基準が妥当であると考えております。したがって、当面は日本基準で財務諸表を作成する予定であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,095	61,183
営業投資有価証券	103,123	64,562
投資損失引当金	△13,090	△8,940
未収収益	191	76
未収入金	956	3,286
その他	173	302
流動資産合計	157,449	120,472
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	89	76
器具及び備品（純額）	25	18
有形固定資産合計	115	94
無形固定資産		
ソフトウェア	16	29
無形固定資産合計	16	29
投資その他の資産		
投資有価証券	2,897	※1 36,450
関係会社株式	2,731	38
その他	621	770
投資その他の資産合計	6,250	37,260
固定資産合計	6,382	37,384
資産合計	163,832	157,856

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	34	134
未払金	542	582
未払法人税等	3,615	276
預り金	37	42
賞与引当金	211	193
役員臨時報酬引当金	61	55
その他	309	394
流動負債合計	4,812	1,679
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	15,000	15,000
長期借入金	149	15
繰延税金負債	5,952	6,673
退職給付引当金	335	333
その他	42	42
固定負債合計	21,479	22,064
負債合計	26,292	23,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,251	33,251
資本剰余金		
資本準備金	32,806	32,806
資本剰余金合計	32,806	32,806
利益剰余金		
利益準備金	1,435	1,435
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	56,384	51,911
利益剰余金合計	57,820	53,347
自己株式	△3,664	△4,031
株主資本合計	120,213	115,373
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,327	18,739
評価・換算差額等合計	17,327	18,739
純資産合計	137,540	134,113
負債純資産合計	163,832	157,856

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	23,382	17,973
投資事業組合管理収入	4,791	3,639
その他の売上高	18	7
売上高合計	28,192	21,619
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	10,840	9,934
その他の原価	1,504	1,106
売上原価合計	12,344	11,041
売上総利益	15,847	10,578
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△311	751
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (△戻入益)	△2	177
差引売上総利益	16,162	9,649
販売費及び一般管理費	※1 4,095	※1 4,042
営業利益	12,066	5,607
営業外収益		
預金利息	66	33
有価証券利息配当金	1,218	2,601
他社ファンド運用益	34	—
雑収入	47	28
営業外収益合計	1,367	2,663
営業外費用		
支払利息	1	10
為替差損	252	220
他社ファンド運用損	—	2,073
雑損失	29	59
営業外費用合計	283	2,365
経常利益	13,151	5,905
特別利益		
子会社株式売却益	—	350
投資有価証券売却益	—	2,143
特別利益合計	—	2,493
特別損失		
子会社株式売却損	—	163
特別損失合計	—	163
税引前当期純利益	13,151	8,234
法人税、住民税及び事業税	3,732	1,587
法人税等調整額	△213	70
法人税等合計	3,519	1,658
当期純利益	9,632	6,576

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計			
					繰越利益剰 余金				
当期首残高	33,251	32,806	32,806	1,435	52,297	53,733	△3,871	115,919	
当期変動額									
剰余金の配当					△5,505	△5,505		△5,505	
当期純利益					9,632	9,632		9,632	
自己株式の取得							△0	△0	
自己株式の処分					△39	△39	206	167	
自己株式の消却								—	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	4,087	4,087	206	4,293	
当期末残高	33,251	32,806	32,806	1,435	56,384	57,820	△3,664	120,213	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	17,598	17,598	133,518
当期変動額			
剰余金の配当			△5,505
当期純利益			9,632
自己株式の取得			△0
自己株式の処分			167
自己株式の消却			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	△271	△271	△271
当期変動額合計	△271	△271	4,022
当期末残高	17,327	17,327	137,540

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	33,251	32,806	32,806	1,435	56,384	57,820	△3,664	120,213	
当期変動額									
剰余金の配当					△6,571	△6,571		△6,571	
当期純利益					6,576	6,576		6,576	
自己株式の取得							△4,999	△4,999	
自己株式の処分					△0	△0	155	154	
自己株式の消却					△4,477	△4,477	4,477	—	
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純 額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	△4,472	△4,472	△367	△4,840	
当期末残高	33,251	32,806	32,806	1,435	51,911	53,347	△4,031	115,373	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	17,327	17,327	137,540
当期変動額			
剰余金の配当			△6,571
当期純利益			6,576
自己株式の取得			△4,999
自己株式の処分			154
自己株式の消却			—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純 額)	1,412	1,412	1,412
当期変動額合計	1,412	1,412	△3,427
当期末残高	18,739	18,739	134,113

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	8,234
減価償却費	37
株式報酬費用	147
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	751
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17
役員臨時報酬引当金の増減額 (△は減少)	△5
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (△は戻入益)	177
他社ファンド運用損益 (△は益)	2,073
受取利息及び受取配当金	△2,634
支払利息	10
為替差損益 (△は益)	△20
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,143
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	3,550
子会社株式売却損益 (△は益)	△186
未収入金の増減額 (△は増加)	△2,637
その他	494
小計	7,830
利息及び配当金の受取額	2,633
利息の支払額	△8
法人税等の支払額	△4,886
法人税等の還付額	18
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,587
投資活動によるキャッシュ・フロー	
短期貸付けによる支出	△50
短期貸付金の回収による収入	50
有形固定資産の取得による支出	△2
無形固定資産の取得による支出	△21
投資有価証券の売却による収入	2,770
子会社株式の売却による収入	1,352
他社ファンドへの払込による支出	△772
他社ファンドの分配による収入	498
長期貸付けによる支出	△28
長期貸付金の回収による収入	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,846
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△34
配当金の支払額	△6,567
自己株式の取得による支出	△5,012
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,613
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,179
現金及び現金同等物の期首残高	66,095
投資有価証券への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額	※3 △2,732
現金及び現金同等物の期末残高	※1,※2 61,183

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(譲渡対象子会社が運用するファンド出資持分に係る会計処理の変更)

2026年1月7日公表の「非連結決算への移行に関するお知らせ」に記載の通り、当社の連結子会社JAFCO Investment (Asia Pacific) Ltd (現JIF Capital Ltd.、以下、「JIAP」)の全株式の譲渡が2025年10月31日に完了したことに伴い、JIAP及びその連結子会社は当社の連結範囲から除外されることとなりました。また、2026年1月6日(米国現地時間)に当社の米国における非連結子会社JAFCO America Ventures Inc. (投資業務は「Icon Ventures」名で運営。以下、「Icon」)の全株式を現地マネジメントが設立した法人に譲渡完了しました。

これまで、JIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分は営業投資有価証券とし、その出資持分に係る損失見積額は投資損失引当金として、総額法にて会計処理しておりましたが、上記の株式譲渡に伴い、JIAPのファンドについては2026年3月期第3四半期首である2025年10月1日をもって、Iconのファンドについては2026年3月期第3四半期末である2025年12月31日をもって、それぞれのファンドへの当社出資持分からその引当金を除いた純額を、投資有価証券として純額法にて会計処理することに変更いたしました。なお、当事業年度末のJIAP及びIconのファンドに係る投資有価証券残高は、「(貸借対照表に関する注記)※1」をご参照ください。

併せて、これまでは上記出資持分に係る損益は売上高、売上原価に計上し、その引当金に係る損益は投資損失引当金繰入額に計上しておりましたが、本変更以降に生じた出資持分及びその引当金に係る損益については、営業外損益として計上することといたしました。

(譲渡対象子会社が運用するファンドの決算取込期間の変更)

上記の株式譲渡に伴い、当社財務諸表作成にあたり使用する、JIAP及びIconが運用するファンドの財務諸表は、これまで当社の決算日である3月31日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しておりましたが、当事業年度より当該ファンドの決算日である12月31日の財務諸表を使用することといたしました。

この結果、当事業年度の当社財務諸表においては、当該ファンドの2025年4月1日から2025年12月31日までの期間に係る財務諸表を取り込んでおります。

(貸借対照表に関する注記)

※1 投資有価証券のうち他社が運用するファンド(他社ファンド)への出資持分の内訳

2026年3月期第3四半期より、投資有価証券のうち他社ファンドへの出資持分について金額的重要性が増したため、記載しております。なお、前事業年度については金額的重要性が乏しいため、記載を省略しております。

	当事業年度 (2026年3月31日)
JIF Capital Ltd. 運営ファンド (注)	16,665百万円
Icon Ventures運営ファンド	18,241
その他	312
合計	35,219

(注) JIF Capital Ltd. は、2025年11月24日付でJAFCO Investment (Asia Pacific) Ltdより社名を変更しております。

(損益計算書に関する注記)

- ※1 販売費に属する費用のおおよその割合は前事業年度49%、当事業年度48%、一般管理費に属する費用のおおよその割合は前事業年度51%、当事業年度52%であります。
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
役員報酬	220百万円	237百万円
役員臨時報酬引当金繰入	58	54
従業員給料	1,476	1,447
従業員賞与	403	426
退職給付費用	51	62
福利厚生費	228	236
不動産関係費	190	177
減価償却費	57	37
租税公課	578	492

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当社はこれまで連結財務諸表を作成していましたが、2026年3月期第3四半期より個別財務諸表のみを作成しております。そのため、本注記の比較情報については記載しておりません。

- ※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び預金勘定	61,183百万円
現金及び現金同等物	61,183

- ※2 現金及び現金同等物のうちファンドの出資持分の内訳

	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び預金勘定	2,573百万円
現金及び現金同等物	2,573

- ※3 (追加情報) (譲渡対象子会社が運用するファンド出資持分に係る会計処理の変更) に記載の通り、これまでJIAP及びIconが運用するファンドへの当社出資持分に含まれる現金及び預金は、総額法により貸借対照表上「現金及び預金」として計上していましたが、純額法に変更したことにより「投資有価証券」に含まれることになるために生じた振替額であります。

4. 当社が組合契約を締結しているファンドに対して、当社が出資金として今後支払を約束している金額は、当事業年度末で13,603百万円(注)であります。

(注) 13,603百万円には、JIF Capital Ltd. 運営ファンドに対する支払約束金額4,207百万円及びIcon Ventures運営ファンドに対する支払約束金額4,201百万円の合計8,409百万円が含まれております。なお、JIF Capital Ltd. は2025年11月24日付でJAFCO Investment (Asia Pacific) Ltdより社名を変更しております。

(持分法損益等の注記)

当社はこれまで連結財務諸表を作成していましたが、2026年3月期第3四半期より個別財務諸表のみを作成しております。そのため、本注記の比較情報については記載しておりません。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社の非連結子会社及び関連会社は、利益基準及び剰余金基準からみて、重要性が乏しいため持分法損益等の記載は省略しております。

(セグメント情報等の注記)

当社はこれまで連結財務諸表を作成していましたが、2026年3月期第3四半期より個別財務諸表のみを作成しております。そのため、本注記の比較情報については記載しておりません。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社は、ファンド運用事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(有価証券に関する注記)

当社はこれまで連結財務諸表を作成しておりましたが、2026年3月期第3四半期より個別財務諸表のみを作成しております。そのため、本注記の比較情報については記載しておりません。

1. 満期保有目的の債券
該当事項はありません。

2. その他有価証券 (単位：百万円)

	種類	当事業年度 (2026年3月31日)		
		貸借 対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	営業投資有価証券に属するもの			
	(1) 株式			
	上場株式	18,008	831	17,176
	その他の上場株式	—	—	—
	(2) 債券	—	—	—
	(3) その他	76	—	76
	小計	18,084	831	17,253
	投資有価証券に属するもの			
	(1) 株式	640	109	530
	(2) 債券	—	—	—
(3) その他	—	—	—	
小計	640	109	530	
合計	18,725	941	17,783	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	営業投資有価証券に属するもの			
	(1) 株式			
	上場株式	282	462	△179
	その他の上場株式	641	641	—
	(2) 債券	85	85	—
	(3) その他	672	672	—
	小計	1,680	1,860	△179
	投資有価証券に属するもの			
	(1) 株式	—	—	—
	(2) 債券	—	—	—
(3) その他	—	—	—	
小計	—	—	—	
合計	1,680	1,860	△179	
総計	20,406	2,802	17,603	

- (注) 1. TOKYO PRO Marketに上場している株式を「その他の上場株式」としております。なお、当該株式は、本注記以外の開示においては当該市場の流動性等を考慮し、未上場に区分しております。
2. 以下については、非上場株式等であることから、上表には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	当事業年度 (2026年3月31日)	
	貸借対照表計上額	
その他有価証券		
営業投資有価証券に属するもの		
非上場株式	44,796	
投資有価証券に属するもの		
非上場株式	591	
その他(*)	35,219	

(*) 投資有価証券に属するもののうち、「その他」は他社ファンドへの出資であります。

3. 売却したその他有価証券

(単位：百万円)

	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		
	売却額	売却益の 合計額	売却損の 合計額
営業投資有価証券に属するもの	17,664	10,861	△3,131
投資有価証券に属するもの	2,506	2,039	-
合計	20,171	12,900	△3,131

4. 減損処理を行った有価証券

当事業年度において、その他有価証券について1,671百万円（全て営業投資有価証券に属するもの）の減損損失（強制評価損）を計上しております。

(収益認識関係)

当社はこれまで連結財務諸表を作成していましたが、2026年3月期第3四半期より個別財務諸表のみを作成しております。そのため、本注記の比較情報については記載しておりません。

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社は、ファンド運用事業の単一セグメントであり、売上高のうち、管理報酬と成功報酬で構成される投資事業組合管理収入は、顧客との契約から生じる収益であります。なお、当該収益のファンド種類ごとの分解情報は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

ファンド名	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		
	投資事業組合管理収入		
	管理報酬	成功報酬	合計
ジャフコSV4シリーズ	—	430	430
ジャフコSV5シリーズ	408	—	408
ジャフコSV6シリーズ	1,036	—	1,036
ジャフコSV7シリーズ	1,670	—	1,670
その他	94	—	94
合計	3,208	430	3,639

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,520.55円	2,548.70円
1株当たり当期純利益金額	176.61円	123.65円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	9,632	6,576
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	9,632	6,576
普通株式の期中平均株式数(千株)	54,538	53,185
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	2028年満期ユーロ円建取得条項付 転換社債型新株予約権付社債 (額面金額150億円 新株予約権 1,500個)	2028年満期ユーロ円建取得条項付 転換社債型新株予約権付社債 (額面金額150億円 新株予約権 1,500個)

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 当社が運用するファンド全体の状況

当社が運用するファンド全体の投資活動の状況は次のとおりであります。なお、詳細は、2026年4月24日に当社ウェブサイト (<https://www.jafco.co.jp/ir/>) に掲載いたします決算説明資料をご覧ください。

なお、2026年1月7日公表の「非連結決算への移行に関するお知らせ」に記載の通り、当社の連結子会社JAFCO Investment (Asia Pacific) Ltd (現JIF Capital Ltd.、以下、「JIAP」) の全株式の譲渡が2025年10月31日に完了したことに伴い、JIAP及びその連結子会社は当社の連結範囲から除外されることとなりました。また、2026年1月6日(米国現地時間)に当社の米国における非連結子会社JAFCO America Ventures Inc. (投資業務は「Icon Ventures」名で運営) の全株式を現地マネジメントが設立した法人に譲渡完了しました。そのため、「3. 当社が運用するファンド全体の状況」につきましては、当社が運用する国内ファンドの状況を記載しております。

(1) 投資実行額、投資残高及びIPO(新規上場)の状況

①エクイティ投資実行額

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		対前期比(%) (B)/(A)
	金額(A)	社数	金額(B)	社数	
ベンチャー投資	17,023	44	13,373	40	78.6
バイアウト投資	10,991	8	5,998	5	54.6
合計	28,014	52	19,371	45	69.1

(注) 「投資実行額」は、当社が運用するファンド全体の金額であります。

②投資残高

②-1 投資残高

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)		当事業年度 (2026年3月31日)	
	金額	社数	金額	社数
上場	6,508	30	2,924	23
未上場	143,633	183	151,861	192
合計	150,141	213	154,785	215

②-2 未上場エクイティ投資残高

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
ベンチャー投資	104,632	114,564
バイアウト投資	39,000	37,297
合計	143,633	151,861

(注) 1. 「投資残高」は、当社が運用するファンド全体の金額であります。

2. 「投資残高」は取得原価で表示しております。

③ IPO（新規上場）の状況

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
社数(社)	8	2
投資額①	11,048	3,053
初値評価額②	50,283	6,384
倍率②/①(倍)	4.6	2.1

- (注) 1. 投資額及び初値評価額は、当社が運用するファンド全体の金額であります。
 2. 初値評価額は、上場前保有株式数に初値を掛けて算出しております。

(2) ファンドの設立の状況

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

①新規に設立し、募集を開始したファンド

2025年12月にジャフコSV8シリーズを設立いたしました。本決算短信提出日現在、ジャフコSV8シリーズ全体のファンド総額は約580億円であり、前回SV7シリーズの総額978億円を上回る金額を目標とし、募集を継続中であります。

②前期以前に設立し、募集活動を継続中のファンド

該当事項はありません。

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

①新規に設立し、募集を開始したファンド

該当事項はありません。

②前期以前に設立し、募集活動を継続中のファンド

該当事項はありません。